

栃木県オリエント協会創立 50 周年記念

第 48 回栃木県オリエントセミナーの開催案内

栃木県オリエント協会
栃木県文化協会

2019年2月に日本国内で「新型コロナウイルス」の感染者が確認されてから4年。当協会の催事も「新型コロナウイルス感染対策」のため大きな影響を受けました。しかし今年には以前と同様、5月に「第48回栃木県オリエントセミナー」を栃木県オリエント協会創立50周年記念とし開催します。

今年のセミナー第1講は、日本オリエント学会会長で、早稲田大学名誉教授の近藤二郎先生に、「オリエント学と私—栃木県オリエント協会創立50周年を記念して—」と題して、エジプトで長い期間継続調査している「王家の西の谷でのアメンヘテプ3世墓の発掘調査」を始め、「アブ・シール南丘陵丁部遺跡」、「ダハシュール北遺跡」など多数の現地調査をしており、当協会でもこれまでに8回の講演で報告している。今回は先生がこれまでの研究調査等で得た最新の話題などをお話しいただく予定です。第2講は、2月に発生したトルコ・シリア大地震の記憶が生々しい中、当協会が海外調査で5回程訪れたトルコやイスタンブルを取り上げます。日本オリエント学会の事務局長で明治大学文学部専任教授の江川ひかり先生に、「オスマン帝国末期における国際都市イスタンブルの演劇文化」と題し、オスマン帝国と言語、宗教、演劇文化との関係。その中心都市であったイスタンブルの近代化と演劇文化の隆盛などさまざまな面から紹介していただきます。ご期待ください。

会員の皆様はもちろん、高校生・大学生・一般の方々にもご来場いただき「歴史は同じことを、なぜ繰り返すのか」「歴史から何を学ぶか」など、オリエント史を学びながら、激動する日本はもちろん、ますます目の離せなくなっている「オリエント諸国」ですが、ぜひ見る目を広めていただければ幸いです。

No.	期 日	演 題		講 師
第一講	5月20日(土) 14:00~16:00	オリエント学と私 —栃木県オリエント協会 創立50周年を記念して—		日本オリエント学会会長、早稲田大学名誉教授 近藤 二郎 先生
第二講	5月27日(土) 14:00~16:00	オスマン帝国末期における国際都市イスタンブルの演劇文化 —多言語・多宗教の呼びとが 息づく都市空間—		日本オリエント学会事務局長・明治大学文学部専任教授 江川 ひかり 先生

◎会 場／栃木県立博物館講堂 宇都宮市睦町 2-2(栃木県中央公園内)

◎受 講 料／一般 5,000 円、栃木県オリエント協会員・栃木県文化協会員 2,000 円、学生 1,000 円

◎主 催／日本オリエント学会、栃木県文化協会、下野新聞社、栃木県立博物館、栃木県オリエント協会

◎後 援／栃木県教育委員会、宇都宮市教育委員会、栃木放送

◎募集人員／定員 50 名(定員になりしだい締め切ります)。

◎申込要領／各協会へ電話、FAX 等で住所、氏名、電話番号を連絡し申し込んで下さい。受講料はセミナー当日、会場受付でお支払下さい。お問合せと申し込みは、月曜～金曜(祭日除く)の午前9時から午後5時までをお願いします。

◎申込み先／栃木県オリエント協会 〒321-0974 宇都宮市竹林町 321-35 菅家 繁 方

TEL028(622)2684(FAX 兼) 番

栃木県文化協会 〒320-8530 宇都宮市本町 1-8 栃木県総合文化センター内

TEL028(643)5288 FAX028(643)5296

*お車でご来館する方は、県博北駐車場は台数に限りがありますが利用できます。